

令和6年度防衛基盤整備協会賞応募要領

1 協会賞の目的

防衛基盤整備協会賞（以下「協会賞」という。）は、防衛装備品等に関連し、防衛装備庁の後援を頂き、民間で自主的に行われた研究開発あるいは生産技術等の向上及び防衛装備品等の実現に参画した下請負、協力企業等が保有する代替困難な特殊技術、部品、製品等（以下「特殊技術等」という。）について、特に優れた業績を挙げた技術・研究者の個人又はグループに対し、その努力を賞揚するとともに、この種の研究活動及びサプライチェーンの維持及び発展に貢献した活動を一層奨励することを目的として贈呈するものです。

2 対象となる業績の分野

- (1) 現に防衛装備品等として採用され、運用上優れているか、もしくは、優れた性能等の結果が出ているもの（〇〇装備品における△△技術、装備品の一部であって、重要な構成部分並びに関連するソフトウェアを含む。）。
- (2) 防衛装備品等の保守、整備並びに運用等に関する効率化、省力化を実現したものの。
- (3) 防衛装備品等になることを目指して開発、改善、改良等されたものであり、参考品購入として納入後、部隊での試験などで使用目的に適合するとの評価が得られたもの又は目的とする成果が得られたものであって防衛装備品等として採用されているもの。
- (4) 防衛装備品等の生産技術及び品質の向上並びに価格低減又は工期短縮を実現したものの。
- (5) 防衛装備品等の実現に参画した下請負、協力企業等が保有する特殊技術等。
- (6) ただし、国、地方公共団体、その他これらに準ずる機関から直接委託を受け又は補助を受けて実施したものは除く。

3 贈呈の内容

受賞者（個人又はグループ）に決定された方には、協会賞として次のとお

り贈呈します。

なお、グループの場合は、対象者を原則として3名以内とします。

- (1) 表彰状
- (2) 副賞（賞金）

4 応募申込

- (1) 応募申込書は、別紙様式によります。
- (2) 応募申込書は、1件につき5部（正1部、コピー4部）とし、記入要領（別紙）に従い書類の添付をお願いします。

なお、応募申込書及び提出された資料等は返却しませんが協会賞の審査以外には使用しません。

- (3) 第2項（5）の場合で、下請負等の個人単独またはグループでの応募、または、主契約者との連名での応募も可能です。
- (4) 応募申込書は、（一社）日本防衛装備工業会、（一社）日本造船工業会及び（一社）日本航空宇宙工業会を通じ、または当協会に直接送付してください。
- (5) なお、新型コロナウイルス感染予防からEメール、FAXでの応募も可能です。

5 審査

- (1) 当協会が審査委員として委嘱する部外有識者により組織する「協会賞審査会」において審査選考を行います。
- (2) 審査の途上、直接応募者に記入事項の照会等をする場合があります。
- (3) 受賞者の決定は、関係工業会を通じて応募されたものは当該工業会等を経て、また、直接応募されたものは当協会から直接、いずれも応募者の所属団体（企業）に、令和6年10月初旬に通知する予定です。
- (4) 協会賞の贈呈式は、令和6年11月25日（月）の予定です。

6 当協会HP等への掲示

受賞が決定した業績については、その業績に係る研究開発等の成果等について概要を作成していただき、贈呈式及び当協会のHP等に紹介及び掲載さ

させていただきます。

この場合、概要の原稿の著作権は、当協会に帰属するものとします。

7 応募期間

令和6年4月1日（月）～令和6年6月7日（金）

8 直接当協会に送付する場合の送付先

〒160-0003

東京都新宿区四谷本塩町15番9号 ラボ東京ビル8階

公益財団法人 防衛基盤整備協会 総務部 業務課

電話（03）3358-8754 FAX（03）3358-8752

E-mail soumu-g@bsk-z.or.jp

「防衛基盤整備協会賞応募申込書」記入要領

応募申込書の「業績及び応募理由の概要」の欄には、応募要領第2項で対象となる業績の分野の(1)～(4)或いは応募要領第2項で対象となる業績の分野の(5)の何れかを選択し、業績の概要を業績に応じ下記の項目について簡潔に記入して下さい。

1 応募要領第2項で対象となる業績の分野の(1)～(4)に該当する場合の応募は、下記のア～ウ及びクは必ず記入して下さい。

ア 自主的な技術(防衛装備品等に適用した企業固有の技術でソフトウェアを含む。)の

概要

イ 自主的な技術の開発履歴と防衛装備品等への適用の時期

ウ それを適用した成果

エ 研究開発あるいは生産技術等の向上の独自性

オ 研究開発あるいは生産技術等の向上の手法等

カ 研究開発あるいは生産技術等の向上の成果により期待できる性能等の向上の程度

キ 生産技術等の具体的な向上の程度又は効率的な調達に寄与する内容

ク 量産契約等年月日(量産契約でないものは、当該防衛装備品等の製造請負契約または参考品としての購入契約年月日)

ケ その他特記したいこと。

2 応募要領第2項で対象となる業績の分野の(5)に該当する場合の応募は、下記の

ア～エは必ず記入して下さい。

なお、防衛装備品等を製造する主契約者と連名で応募する場合、主契約者はクを記入して下さい。

ア 対象となる特殊技術等が使用されている防衛装備品等の名称

イ 対象となる特殊技術等の防衛装備品等への導入状況・実績(複数件可)

ウ 対象となる特殊技術等の代替困難性(独自性)

エ 対象となる特殊技術等の優位性(類似技術、製品等との比較)

オ 対象となる特殊技術等を確立した時期

カ 対象となる特殊技術等の防衛装備品等以外への適用例

キ その他特記したいこと。

ク 対象となる特殊技術等を防衛装備品等へ適用する際、他に代替できる製品等が得られないと判断した理由(当該特殊技術等の優れた点、代替困難性(輸入品を含め)、あるいは優位性などを分かり易く。)

3 共通事項

必要に応じて別紙(様式適宜)を使用し、それぞれの項目に従って業績の詳細を記入して下さい。その場合、各事項について業績全般の内容が明らかになるように詳述し、できる限り写真その他の参考資料を添付して下さい。

なお、業績の詳細及び参考資料の記入にあたっては、「秘密」等に該当又は抵触しないように注意して下さい。

○ 協会賞についての問合せ先

公益財団法人 防衛基盤整備協会 総務部 業務課

電 話 : (0 3) 3 3 5 8 - 8 7 5 4

F A X : (0 3) 3 3 5 8 - 8 7 5 2

E-mail:soumu-g@bsk-z.or.jp

<https://ssl.bsk-z.or.jp/>